

令和5年度 第2回 滋賀県渋滞対策協議会

地域WGの開催結果報告

令和6年3月4日(月)

1. ワーキンググループ等の開催経緯

- 平成25年度に、各地域における渋滞対策の基本方針（機能強化等）の立案・策定を行った上で、課題把握及び対策検討のためのワーキンググループ（WG）を設置した。
- 今年度は滋賀県の中心部であり、主要渋滞箇所が多く残存しているなど対策必要性の高い大津南部地域でWGを開催した。

■ワーキンググループ等の開催状況

年度	主な開催状況
平成24年度	○渋滞対策協議会の設置 ○主要渋滞箇所の特定・公表
平成25年度	○ワーキンググループ（WG）の設置 ○近江大橋無料化対策会議 兼大津南部地域WG開催（2回）
平成26年度	○近江大橋無料化対策会議 兼大津南部地域WG開催（3回） ○湖東地域WG開催（2回）
平成27年度	○近江大橋無料化対策会議 兼大津南部地域WG開催（1回）
平成30年度	○大津南部地域WG・京都都市圏WG開催（1回）
令和元年度	○大津南部地域WG・京都都市圏WG開催（1回）
令和5年度	○大津南部地域WG開催（1回）

2. 大津南部地域WGの開催結果

- 大津南部地域WGでは、主に県・自治体が管轄する主要渋滞箇所これまで対策検討の未実施だった箇所について、現地確認やETC2.0プローブ分析、交通量・渋滞長調査結果の共有を行った。
- 開催結果として、本WGの検討対象箇所としたエリアのうち、新浜町西～新浜町交差点、鳥居川～神領交差点において、対策具体化に向けて引き続き渋滞要因を把握することとなった。

■大津南部地域WGの開催結果概要

開催日時	令和5年11月28日(火)13:30～15:30	<div data-bbox="1259 449 1487 514" data-label="Caption"> <p>開催の様子</p> </div> 
開催場所	滋賀国道事務所 3F 大会議室	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ○大津南部地域WGの位置づけについて ○交通状況の共有と対策の方針について 	
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ○滋賀国道事務所 ○滋賀県土木交通部道路整備課 ○滋賀県土木交通部道路保全課 ○滋賀県大津土木事務所 ○滋賀県南部土木事務所 ○大津市 ○草津市 	
議事要旨	<p>本WGの検討対象とする大津南部地域の主要渋滞箇所の交通状況・対策案等について情報共有や意見照会を行った。主な内容は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワーキンググループメンバーは、議論する内容によって、柔軟に追加等を行う。(TDM施策を検討する場合は担当部署も召集する等) ・ 新浜町交差点および新浜町西交差点については、新浜町西交差点を中心として渋滞が発生しているとの意見が得られた。<u>対策の具体化に向けて、歩行者交通量の影響の把握、道路構造の把握、経路の分析等、渋滞要因把握を行うこととなった。</u> ・ 鳥居川交差点～神領交差点については、唐橋を通行する車両の経路分析の必要性、京阪唐橋駅前の三叉路におけるバスの流動による影響等により渋滞が発生しているとの意見が得られた。唐橋東詰交差点は過年度に西側流入部で事業完了となっているものの、東側流入部の渋滞は依然残存していることも指摘された。<u>新浜町エリアと同様に、対策の具体化に向けて引き続き渋滞要因把握を行うこととなった。</u> ・ 次回の大津南部地域ワーキングについては、上記の渋滞要因の把握結果を踏まえて、開催する方針となった。 	

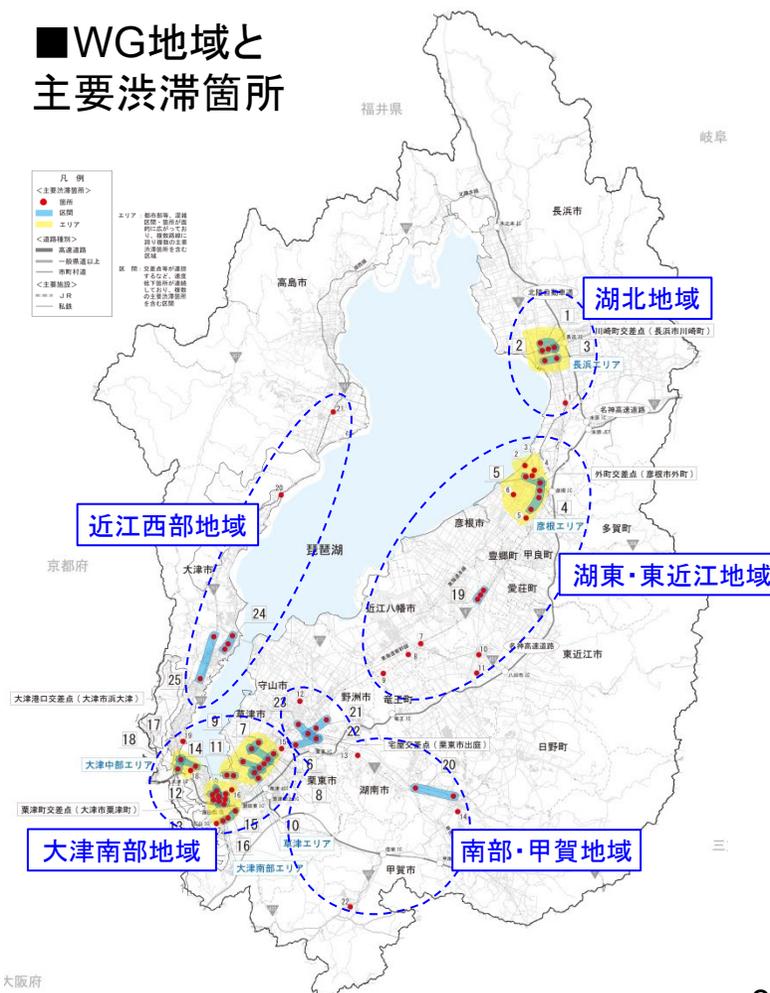
3. 今後の予定について

- 大津南部地域WGについては、今年度の開催結果を踏まえ引き続き検討を進め、令和6年度においても対策内容の具体化について協議を実施したい。
- 南部・甲賀地域では、令和3年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査結果において混雑度が2を上回る程混雑状況の著しい区間もあることを踏まえ、令和6年度にWGを新たに立ち上げ、対策の具体化を検討していきたい。
- 上記2地域以外の地域においても、道路の整備状況や交通状況を踏まえ、必要に応じてWGを立ち上げ、渋滞解消に向けた取組を加速したい。

■ 令和6年度以降のWG開催スケジュール

地域	概要	R5	R6	R7	R8
大津南部地域	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県内で主要渋滞箇所及び対策検討中箇所が最も多く対策必要性が高いため、令和5年度にWGを開催。令和6年度も引き続き開催予定。 ・南草津駅のロータリーの改修などについては、草津地域検討ワーキンググループで検討中。 				
南部・甲賀地域	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査結果において、混雑度が2.13と管内の他路線に比べて高い値を示している区間もあることから、令和6年度の設置を想定。 	準備			
湖西・高島地域	<ul style="list-style-type: none"> ・湖北バイパスの整備及び湖西道路の整備、小松拡幅の整備の進捗を踏まえて、必要に応じてワーキンググループの設置を想定。 	必要に応じて設置を検討			
湖東・東近江地域	<ul style="list-style-type: none"> ・大津南部地域に次いで主要渋滞箇所が多い。大津南部や南部・甲賀地域での検討状況を踏まえつつワーキンググループを再開することを想定。 ・彦根市のパーク&ライドについては、彦根地域検討ワーキンググループで検討中。 	必要に応じて設置を検討			
湖北地域	<ul style="list-style-type: none"> ・塩津バイパスの現道拡幅や米原バイパスの整理等の進捗を踏まえて、必要に応じてワーキンググループの設置を想定。 	必要に応じて設置を検討			

■ WG地域と主要渋滞箇所



参考. ワーキンググループの位置付け

○ワーキンググループは滋賀県内の各地域の交通状況にフォーカスすることでより、効果的な対策の立案に繋げることを目的としている。

現状の課題

- 平成25年6月の第1回協議会では、考えられる渋滞の要因や渋滞解消に繋がる事業や施策を選定し整理
- 渋滞要因の詳細な分析、事業や施策等の効果について更なる議論が必要

平成26年度第1回
大津南部地域WG資料より抜粋

課題への対応

地域交通の状況や問題点に関する情報を共有し、対策の方向性や対策を立案する取り組みを行う

ワーキンググループを設置し、道路状況の分析・調査・対策について継続的に検討・議論を進めていく

対策の対応方針策定への流れ(概要)

